



SDGs Report 2022

(2022.4~2023.3)



※本レポートは、令和4年度における奈良県信用保証協会のSDGsへの取組みの成果をまとめたものです。

SDGs 宣言

奈良県信用保証協会は、

「企業とともに未来を拓く」という理念のもと、持続可能な開発目標（SDGs）の趣旨に賛同するとともに、信用保証協会の公共性と社会的責任を正しく認識し、信用保証を通じて地域経済の持続的発展に貢献することを掲げ、

2022年4月1日 SDGs 宣言しました！

役職員一同、SDGs バッチを着け、これまで以上に貢献意識を高めて取り組みます！

保証支援 × SDGs



信用保証を通じて、SDGs に取り組む中小企業を応援する体制を構築しました。

持続可能な経済成長、産業化推進、パートナーシップの活性化に貢献するため、4月1日よりSDGsに取り組む企業を応援する2種のSDGs 関連保証制度を創設し、多くの事業者さまにご利用いただきました。

※建設業等（25社）製造業（15社）卸・小売業（10社）運送・整備（7社）他（16社）

☆SDGs 推進保証 **32件 保証承諾額 5億 5,900万円**

☆中小企業特定社債 SDGs 貢献型 **41件 保証承諾額 24億 6,400万円**

SDGsの達成に取り組む中小企業を応援します！

SDGs 推進保証

利用対象者

- ①保証制度の保証対象要件に該当する中小企業者
- ②保証料負担が条件変更等の返済継続を実施していない
- ③SDGsに貢献する取組みを行っている（SDGs宣言）又は行おうとし、かつ、債、自治体、第三者等からの認定・認定をうけている

保証限度額 3,000万円（保証金額は100万円以上）

保証期間 10年以内（前置1年以内）

資金使途 運転資金・設備資金・運転投資資金 ※目標達成のための資金に限る

返済方法 一括返済又は分割返済

保証料率 ※0.36%~※1.52%
（償還率より20%割引）

保証期間	1	2	3	4	5	6	7	8	9
保証料率	1.52%	1.40%	1.24%	1.08%	0.92%	0.80%	0.64%	0.48%	0.36%

担保 必要に応じて請求

保証人 原則として法人代表者以外の連帯保証人は不要

貸付利率 金融機関所定利率

償還 不可

申込期間 令和4年4月1日~令和5年3月31日（協会受付分）

その他

- ・SDGs 宣言書の提出が必須
- ・認定・認定書の提出が必須
- （ISO、働きやすい職場認定、健康経営実践、職場まるごと健康宣言等）

企業とともに未来を拓く
奈良県信用保証協会

□保証支援部 保証支援課
〒630-8668 奈良市法蓮町163-2 TEL 0742-33-0552
【ホームページ】 <https://www.nara-cgc.or.jp> 奈良県信用保証協会

SDGsの達成に取り組む中小企業を応援します！

中小企業特定社債 SDGs 貢献型

利用対象者

①直前の決算において1号要件~3号要件のいずれかに該当する中小企業者

	1号要件	2号要件	3号要件
(1) 純資産額	5,000万円以上3億円未満	3億円以上5億円未満	5億円以上
(2) 自己資本比率	20%以上	20%以上	15%以上
(3) 純資産比率	2.0倍以上	1.5倍以上	1.5倍以上
(4) 前年度経常営業利益率	10%以上	10%以上	5%以上
(5) エンビスト・ガバナンス指数	2.0倍以上	1.5倍以上	1.0倍以上

②SDGsに貢献する取組みを行っている又は行おうとしている

保証限度額 発行総額 5億6,000万円
保証限度額 4億5,000万円 ※社債の総発行額は3,000万円

保証期間 2年~7年

資金使途 運転資金、設備資金、運転投資資金

返済方法 満期一括返済または定期返済

保証料率 ※0.36%~※1.52%
（償還率より20%割引）

保証期間	1	2	3	4	5	6	7	8	9
保証料率	1.52%	1.40%	1.24%	1.08%	0.92%	0.80%	0.64%	0.48%	0.36%

担保 2億円超は原則有担保

貸付利率 金融機関所定利率

償還 不可

返済条件 特定社債保証（SDGs 貢献型）資格要件申込書

申込期間 令和4年4月1日~令和5年3月31日（協会受付分）

企業とともに未来を拓く
奈良県信用保証協会

□保証支援部 保証支援課
〒630-8668 奈良市法蓮町163-2 TEL 0742-33-0552
【ホームページ】 <https://www.nara-cgc.or.jp> 奈良県信用保証協会

☆令和5年3月「全国健康保険組合 奈良支部（協会けんぽ）」さまと業務連携しました。

より多くの事業者さまに、SDGs、健康経営を目指していただきたい思いで事業者さまの取り組みを後押ししていきます！

また、「職場まるごと健康宣言」をされている約400者の事業者さまに制度チラシのDMや、保証協会職員が金融機関へ出向き、制度のご案内や利用の推進を行いました。

（金融機関勉強会 22回実施（内、PT-5回））



持続可能な経済成長、産業化推進、パートナーシップの活性化に貢献するため経営支援の観点から様々な取り組みや関係支援機関との連携を深めました。

☆専門家派遣事業

H25より当協会を利用している事業者向けに、なら専門家派遣「育み」（現在呼称）という経営課題にマッチした専門家派遣を実施し、課題解決の支援を行っています。

現在は中小企業診断士、公認会計士、税理士、社会保険労務士、行政書士、デザイナー、フードコーディネーターと連携して、事業者の創業期、成長期、事業承継時、事業再生期といった各ライフステージに寄り添える支援体制を構築しています。

R4年度 専門家派遣者数 76者 派遣回数延べ 461回

派遣先の内、3社に経営改善計画策定の支援を実施中。

☆経営支援の強化・事業者への伴走支援

近年、保証協会に対する社会の期待は「経営支援」にも広がり、当協会も他の専門支援機関と連携し、各々のノウハウを持ち寄って、事業者へのトータルサポート体制を構築しています。

・奈良県事業承継・引継ぎ支援センター（R4.1協定）

個社別課題解決（帯同訪問） 2者 延5回 / 定期情報交換会実施 12回実施

・奈良県よろず支援拠点（R4.4協定締結）

個社別課題解決（帯同訪問） 11者 延17回 / 定期情報交換会 6回実施

創業支援課で個別相談 25者 / コーディネーター向けの勉強会 1回実施

・奈良県中小企業活性化協議会（R4.9協定締結）

個社別再生支援連携 1社（9月） / 定期情報交換会 6回実施

・みらデジ（R4.9開始）

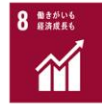
中小企業者のデジタル化の実現に向け、経営課題の見える化から専門家相談をサポートする中小企業庁事業「みらデジ」の支援機関に登録しました。

・協会職員が企業モニタリング等で経営者と課題を共有し、経営改善策の提案、他の支援機関の紹介等を主体的に実施しています

- 経営サポート会議の開催運営 開催実績 19社
- 伴走支援先（積極支援先）25者 定期的な企業訪問による状況把握
- 事業承継診断（ヒアリング・専門支援機関紹介等） 102者
- 認定支援機関による経営改善計画の策定費用の一部補助 7社 1,120千円

“きらっと輝く企業”と題して伴走支援させていただいた事業者をHPにて紹介しました。





事業者さまの良き相談相手となれるよう「伴走支援」に積極的に取り組みました。

奈良県の総人口約 130 万人（R4） 県内事業者約 3 万者は年々減少傾向にあります。我々は、保証・経営支援を通じて、微力ながら事業所、従事者の減少を食い止めることで、地域の活性化、経済効果に貢献するべく、近年、創業者・創業予定者への支援体制を強化しています！

☆職員による「創業前支援～創業後のモニタリング・フォローアップ」の強化

不安が多い方、事業展望が見えにくい方などにも面談を繰り返し丁寧に説明、創業後には創業計画通りに事業経営が進んでいるか、悩みは無いかなど、創業前から携わっていた我々だからこそ出来るフォローアップを行いました。

創業前 支援相談者	126者	}	(内、フォローアップ 31者)
創業後6ヶ月モニタリング	134者		
創業後3年 モニタリング	30者		

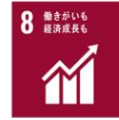
☆行政・支援機関との連携

創業実現への課題は、金融支援にとどまらず多岐にわたります。

協会の公的機関としての役割を認識し、行政や各分野の専門支援機関との連携を強化してトータルサポート体制を構築しました。

商工会議所・商工会	個別相談実施	26件
	セミナーへ講師参加・勉強会開催	14件
よろず支援拠点	個別相談実施	25件





『女性活躍推進チーム 陽～kirari～』が「女性が活躍できる地域づくり」に取り組みました。

女性の社会進出、ディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）への取り組みを応援するために、R2年発足した当協会女性職員で構成する女性活躍推進チームが創業予定者や創業して間もない女性経営者に女性目線で問題解決・営業基盤の確立と発展に向けた支援活動に取り組みました。

☆女性創業セミナー

7月、女性の公認会計士を招聘し「女性創業セミナー」を実施しました。不安をもつ創業者・予定者の背中を押せた良い機会になり、チームメンバーもリアルな声を聴き、知見を深められるセミナーとなりました。

☆女性活躍推進チーム ミーティング 4回実施

幅広い年齢層で構成する同チームで、本年は4回のミーティングを実施しノウハウの共有・事例研究によって、経験の浅い職員に対し、レベルアップを図りました。

☆金融機関の女性職員向けの勉強会主催 4回実施

我々の取り組みを理解いただき、県内女性がもっと活躍できる機運を高めようと地域の金融機関の女性職員さま向けの勉強会を実施しました。

☆『女性活躍推進チーム 陽～kirari～』の活動をメディアが注目！！

12月1日 同チームの活動が注目され奈良新聞に記事掲載されました。女性活躍推進への貢献を目指す同チームメンバーの良い刺激となりました。



働き方改革 × 環境配慮 × SDGs



働き方改革を通じて、環境問題にも取り組みました。

多様な働き方を選択できる社会の実現を目指しながら職員一人ひとりが、より良い将来の展望をもち、地球温暖化や自然災害にも不安を感じずに楽しく生活できる未来を創るために、当協会では、H31年ネクタイ着用を原則廃止、R3年女性職員の制服を廃止して軽装勤務を実施し、事務所の室温管理などCO₂排出抑制にも取り組んでいます。R2年にはペーパーレスへの取り組みの一環で一部の書類をPDF化するシステムを導入し、デジタル化と両面印刷設定等でプリント用紙の削減を続けています。また、環境に配慮して、会議やご来客時に使用するペットボトルをラベルレス商品に替えました。身近にできる取り組みを増やしていきたいと考えています。



ESG投資 × SDGs



環境問題に取り組む企業の事業に投資しました。

環境改善効果をもたらすことを目的とした事業に取り組む電力会社の社債を購入し投資表明を致しました。

4月 関西電力㈱のグリーンボンド（資金使途：主に水力・風力・太陽光発電の開発、建設等）

11月 電源開発㈱のグリーンボンド（国内4ヶ所の陸上風力発電設備等に充当）

☆SDGsについての内部勉強会を実施しました。

職員のSDGsへの取り組みを啓蒙、加速するため、野村證券株式会社サステナビリティ推進室様を招聘して、WEB勉強会を実施しました。

他社様等の取り組み、お考えを知り、職員のSDGsへの取り組みへの意識醸成促進を進めました。

労働環境整備 × SDGs



時代に沿った取り組みでステークホルダーとのパートナーシップを充実させました。

信用保証協会の使命である「中小企業金融の円滑化」を推し進めると共に、コロナ禍による生活様式や価値観の変化に対応するため、迅速に対応できるサポート体制として、WEB ミーティングを多く取り入れました。

また、専用のWEB ルームを設置し、事務の効率化が進みました。



働き方改革 × SDGs

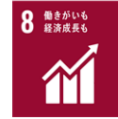


有給休暇の取得～超過勤務抑制でメリハリのある働き方を推奨しました。

職員のディーセントワーク、ワークライフバランス充実に向けて、月1日以上の有給休暇取得推奨や、毎週水曜日を『NO 残業 DAY』とした推奨に取り組みました。最近では職員の意識も促進され、「取得のためには、効率よく仕事を行い趣味や家族との時間を増やせるようになってきた」との声もあがるようになってきました。また、子育て世代が育児に積極参加できるよう、男性職員の育児休業取得推奨や職場の理解を深めてもらう説明会を実施し、4月には当協会では初めての男性職員の育児休業取得が実現しました。

5月には、休業者や出向・長期研修者が、不安なく職場復帰出来るよう、きめ細やかなケアサポートを目的に、近況伺いの手紙や電話などコミュニケーションを図りました。

これからも、職員が健康で安心して働ける職場環境作りを目指します！



明るく！元気に！笑顔があふれる職員・職場を目指して取り組みました。

良き伝統を伝承する職員、承継する職員、お互いが健康で安心して働ける職場づくりを目指して、本年もコンプライアンス態勢の充実、ハラスメント撲滅やメンタルヘルスケアのための活動を実施しました。

- ☆コンプライアンスマニュアルの勉強会（各部署で実施：4月、7月、10月、1月）
- ☆コンプライアンス委員会の開催（4月、7月、10月、1月、3月）
- ☆コンプライアンス担当者会議の開催（6月、10月、12月、3月）
- ☆コンプライアンス委員によるハラスメント未然防止のための職員ヒアリング実施（6月、11月、12月）
- ☆コンプライアンス意識調査（アンケート形式）の実施（8月、1月）
- ☆ストレスチェック（アンケート形式：専門機関分析）の実施（9月）
- ☆産業医によるストレスに関するカウンセリングおよび健康相談の実施（11月～12月）
- ☆コンプライアンスに関する階層別職員研修の実施（11月、1月）
- ☆ハラスメント未然防止に関する階層別職員研修の実施（12月）





地域の一員として地域活性化に取り組みました。

当協会が掲げる「企業と共に未来を拓く！」にありますように、我々の事業継続は中小企業、金融機関、支援機関、地域のみなさんと共存して成り立っています。皆さんへの感謝を忘れず、様々な取り組みを行いました。

☆地域清掃活動

長年、毎月1回、原則第一水曜日の朝に、事務所近隣の清掃活動を実施・継続しています。 全11回実施 月平均 35名参加

☆地域活性化貢献

- 10月 奈良県主催の大芸術祭「みんな芸（芸術祭）」への協賛・フェスティバル参加
- 12月 奈良マラソン2022に協賛、給水ボランティアとして14名参加



☆近畿管区【交通安全優良事業所】を受賞いたしました！

9月 交通安全協会・奈良県警察より、長年の交通安全研修等への取り組みや無事故無違反（200日チャレンジ）の参加・達成などを評価していただきました。



☆奈良の鹿愛護会の活動に協賛しています！

国の天然記念物、奈良県のシンボルでもある 鹿の愛護活動を通じて地域のまちづくりと自然保護のために支援しています。



役職員各々が身近にできる社会貢献にも取り組みました。

平成 26 年から役職員各々が身近にできる社会貢献と福利厚生（職場環境整備）を
考え売上の一部を寄付できる寄付型自動販売機や募金箱を設置し募金活動にも取り
組んでいます！

☆赤い羽根共同募金向け自販機（H26.11 月導入）

募金額 18,664 円 H26.11～累計 248,374 円

☆犯罪被害者支援募金向け自販機（R2.5 月導入）

募金額 7,514 円 R2.5～ 累計 17,256 円

☆犯罪被害者支援募金向け募金箱（H27.8 月設置）

募金額 累計 11,396 円

☆奈良県共同募金への協賛

長年にわたり、赤い羽根 歳末たすけあいチャリティバザーに協賛し、カレンダー
やダイアリーノートを毎年寄贈しています。（本年度は 61 点寄贈）



☆メディアへの出演・新聞広告等への掲載

当協会の各支援業務やSDGs 貢献への取り組みがメディアで紹介されました。
これからも保証協会を身近に感じてもらい、SDGs への取り組みが広がるような
活動を進めていきます！

